

付 録 目 次

付録 1-1	リユース施設への予備アンケート調査票	2
付録 1-2	リユース施設への本アンケート調査票	6
付録 1-3	リユース施設への追加調査票	25
付録 1-4	引用及び参考 URL	27

付録 1-1 リユース施設への予備アンケート調査票

～ 課 御中

突然のメールで大変失礼いたします。私は滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科金谷研究室 3 回生の小森 大輝と申します。

私は現在、「行政主体で取り組まれるリユース施設のリユース活動の実態把握に関する研究」というテーマで卒業研究を進めており、その一環として全国のリユース施設に予備アンケート調査を行っています。

大変お手数ですが、**2013年12月12日(土)**までに、添付しております予備アンケートファイルにてご教示いただければありがたく存じます。なお、メール返送先は、小森 (oo13dkomori@ec.usp.ac.jp) までお願いいたします。

なお、ご不明な点がありましたら下記の問い合わせ先までお願いいたします。

お問い合わせ先

滋賀県立大学 環境政策・計画学科

金谷研究室 3 回生 小森大輝

Tel : 080-6141-5286

E-mail : oo13dkomori@ec.usp.ac.jp

<なお、以下は、指導教員からのお願い文です。>

小森大輝の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

さしつかえのない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。

どうか、よろしくお願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

リユース施設に関する予備アンケート調査

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 3回生 小森 大輝

TEL: 080-6141-5286

E-MAIL : oo13dkomori@ec.usp.ac.jp

[ご回答していただくに当たってのお願い]

- ・ご回答は特に断りのない場合は当てはまる番号を一つだけ□でお囲みください。
- ・質問によっては、「その他（ ）」という選択肢がありますが、この選択肢をお選びになる場合には、（ ）内に具体的な内容をお書きください。
- ・質問は御市の HP などでは私が把握した分についてはあらかじめ回答させていただいております。訂正がある場合は、適宜お願いいたします。
- ・なお、この調査票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の小森まで、E-MAILにてご連絡いただきますようお願いいたします。

お手数ですが、最初に、市名・施設名をご確認頂き、ご担当者名をご教示ください。

市名： _____

施設名： _____

ご担当者名： _____

問1. 御施設においてリユース品はどのようにして回収されますか（複数回答可）。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1.粗大ごみとして回収した | 2.市民が持ち込んでいる |
| 3.市民の自宅まで取りにいった | 4.その他（ ） |

問2.御施設は、リユース品の回収の際に、すべての品物を回収されていますか？

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1.はい（すべて回収している） | 2.いいえ（展示しないものなどは断っている） |
|-----------------|------------------------|

問3.回収品を展示するにあたって、同意確認はされていますか。

- | | |
|--------|---------|
| 1.している | 2.していない |
|--------|---------|

問4. 回収されたものはどこで保管されていますか。

- | | |
|------------|--------------|
| 1.展示している施設 | 2.展示施設とは別の倉庫 |
| 3.その他（ ） | |

問 5-1.回収されたものはすべて展示されていますか？

- 1.している 2.していない

問 5-2. 5-1 で 2 を選択された方にお伺いします。

展示する品物はどのようにして判断されておられますか？

- 1.特定の判断している人がいる 2.定期的に会議などを開催し決定している
3.その他（ ）

問 5-3. 5-1 で 2 を選択された方にお伺いします。

展示する品物を決定する際の基準についてご教示ください。

※基準についてお書きください。

問 6. 展示されている品目についてご教示下さい。また、限定されている場合、それらに限定されている基準についてもお回答ください。

問 7. 回収されたものに手を加えてから、展示されていますか。

- 1.はい（手を加えている） 2.いいえ（そのまま展示）

問 8. 展示品は無料で提供されていますか、有料で提供されていますか。

- 1.無料 2.有料

問 9.展示スペースの広さにご教示下さい。

（ ） m²

問 10. 年間何人が利用されていますか。来場される人数と実際にリユース品を引き取られる人に分けてご教示ください。

来場者数（ ）人 引き取り人数（ ）人

問 11. リユース品の引き取り状況についてお尋ねします。回収している数と引き取られる品物の数は年間いくつですか。

回収している数（ ）個 引き取られる数（ ）個

問 12.引き取りの際に個数制限はされていますか。また、されている場合、その内容について（ ）内に詳しくご記入ください。

1.していない 2.している（ ）

問 13. 施設の運営費用はどれくらいかかっていますか。

（ ）円

問 14.市民にはどのようにして宣伝されていますか。（複数回答可）

1.宣伝はしていない 2.市町村発行の広報誌 3.チラシの発行
4.インターネット（HP 含む）への掲載 5.招待状の作成
6.市民の自宅へ呼びかけに行く 7.その他（ ）

問 15-1.御施設は、リユース促進以外に、環境学習や地域コミュニティ活性化のためなども目的とした施設ですか？

1.はい 2.いいえ

問 15-2. 15-1 で 1 を選択された方にお伺いします。

リユース促進以外の目的について、具体的にご教示ください。（複数回答可）

1.環境学習 2.公民館やコミュニティセンター
3.運動施設 4.図書館 5.児童館 6.その他（ ）

○最後に

今後、小森が卒業研究でリユース施設について研究していく上で、「こうした点を調査研究すべき、あるいは調査研究するとおもしろい」とお考えの点がございましたら、是非ご教示いただければ幸いです。

以上です。ご教示、ありがとうございました。

付録 1-2 リユース施設への本アンケート調査票

リユース施設の実態把握に向けてのご教示のお願い

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科研究室 4 回生の小森大輝と申します。昨年 11 月～12 月の予備アンケートへのご協力ありがとうございました。私は現在、「行政主体で取り込まれるリユース施設の運用実態の把握と効果的な運用方法の提案」というテーマで卒業研究を進めております。その一環としてリユース施設の実態把握、効果的な運用方法を解明するためにメール又は郵送でのアンケートをお願いしています。今回のアンケートは、予備アンケート・インターネットでの調査での不明な点を明らかにするためのものです。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。

なお、アンケートは、この添付ファイルにご回答いただき、2014年8月20日(水)までに返信していただければ幸いです。なお、回答するにあたっては添付の回答例をご参考いただければ幸いです。

また、ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

2014年7月30日

お問い合わせ先

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 小森 大輝

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

TEL : 0749-28-8279

携帯（小森）：080-6141-5286

E-Mail（小森）：oo13dkomori@ec.usp.ac.jp

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

小森大輝の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。どうか、宜しくお願い致します。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

リユース施設の実態把握に関するアンケート調査

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4年生 小森 大輝

アンケートの趣旨

このアンケートの目的は、リユース施設におけるリユース品の取り扱いの実情把握、リユース品の動向、それにかかる経費変動をご教示いただくことで、効果的なリユース施設としての運用方法を明らかにすることです。

*アンケート項目目次

用語定義

A：リユース施設の基礎情報及びリユース品の収集に関して

B：リユース品を有料でかつ手を加えて提供しているリユース品に関して

C：リユース品を有料でかつ手を加えないで提供しているリユース品に関して

D：リユース品を無料でかつ手を加えて提供しているリユース品に関して

E：リユース品を無料でかつ手を加えないで提供しているリユース品に関して

F：最後に

施設名の掲載について

[ご回答していただくに当たってのお願い]

- ・予備アンケート調査と重複する質問が多数ございますが、お許し下さい。
- ・回答に関しましては、平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日）のデータをもとに、別添付の回答例を参考にご回答下さいますようお願いいたします。
- ・なお、この調査票に関してご質問等がございましたら、金谷研究室の小森まで、E-MAILにてご連絡いただきますようお願いいたします。

○ご教示いただきます貴方様のご連絡先等についてご教示ください

お名前（）

都道府県名（） 自治体名（）

施設名称（）

役職名（）

お電話（）

FAX（）

メールアドレス（）

本研究では、本アンケート終了後、いくつかの施設の利用者の皆様に、満足度や改善して欲しい点等を聞くことを目的としたヒアリング調査・アンケート調査をさせていただきたいと考えております。貴施設が対象に選択された場合、この調査にご協力頂けますか。

- 1.協力できる 2.協力できない 3.その他（ ）

※現段階では、貴施設にアンケート用紙と回収 BOX を設置させて頂きたいと考えております。

貴施設にパンフレットなどの参考資料があれば、是非送付していただけたらと思います。貴施設の参考資料をお送りしていただけますか。

- 1.できない 2.メール添付にて（PDF形式など） 3.郵送にて
4.その他（ ）

※2を選択された方は、別紙記載の小森のアドレスまで送付して頂きますようよろしくお願ひします。3を選択された方は、こちらから返信用封筒を郵送させていただきますので、下記に送り先をご教示ください。返信用封筒が届き次第、パンフレットを郵送いたしますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

送り先： _____

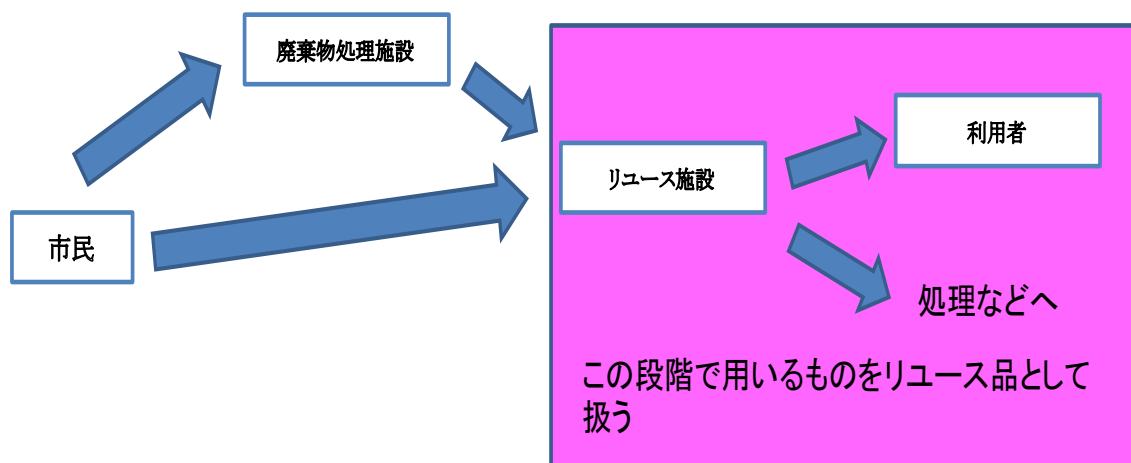
なお、アンケートにご協力いただいた市の方のうち、調査結果の送付を希望される市の方には卒業論文完成後(平成27年3月初旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。卒業論文要旨の返送を希望されますか。

- A. 希望する（ 郵送 ・ FAX ・ メール添付 ： どれかに○）
B. 希望しない

用語定義

・リユース品

本研究では、図のような物の流れを想定しています。ピンクで囲まれた段階で用いられる物をリユース品と定義します。



- ・ 持ち込み

施設に利用者からのリユース品の持ち込みを受け付けている場合、その利用者の動作を持ち込みと定義します。

- ・ 引き取り

利用者がリユース施設から物を持ち帰る行動を引き取りと定義します。

A：リユース施設の基礎情報に関して

問 1. 貴施設を利用されている利用者の範囲についてご教示ください。当てはまる番号を○または□で囲み、()がある場合は()内に具体的に回答してください。

※利用者とは、リユース品の持ち込みを目的にする人と引き取りを目的に来る人の両方を含みます。

- 1.市内在住の方
- 2.市内の特定の範囲 ()
- 3.市外も可 ()
- 4.その他 ()

問 2. 貴施設は廃棄物処理施設に併設されていますか。当てはまる方を○または□で囲んでください。

- 1.はい
- 2.いいえ

問 3. 貴施設はいつから運用を開始されましたか。()内に記入してください。
()年()月

問 4. 貴施設の平成 25 年度年間来場者数について把握されていますか。当てはまる番号を○または□で囲み、1 の場合は()内に具体的に回答してください。

- 1.把握している ()人
 分かれば、持ち込みを目的 ()人
 引き取りを目的 ()人
 両方を目的 ()人
- 2.把握していない

問 5. 施設運営費にかかる費用を段階ごとに詳しく教えてください。なお、詳細が不明な場合は、総計だけの記入でも結構です。

費用が発生する段階	費用 (円)
リユース品を集めるためにかかる費用 (人件費、品物の移動費など)	
リユース品を展示するためにかかる費用 (施設維持費、人件費など)	
リユース品を処理するためにかかる費用 (未引取品の処理費など)	
その他 ()	
総計	

問 6. リユース品の収集方法についての質問です。リユース品を収集する方法について、その頻度と対象品目をそれぞれ下記の選択肢からお選びください。

収集方法	頻度	対象品目
1.市がステーション収集した物(直営 or 委託)		
2.市が戸別収集した物(直営 or 委託)		
3.利用者の持ち込み		
4.その他		

*頻度

1. 毎日 2. 週 4~6 3. 週 1~3 4. 2週間に1回 5. 3週間に1回 6. 月 1回
 7. 2ヶ月に1回 8. 3~5ヶ月に1回 9. 半年に1回 10. 年 1回
 11. その他()

注：頻度とはリユース施設に持ちこまれる頻度を意味します。1又は2の場合、廃棄物処理場などから運ばれてくる頻度をお答えください。3の場合は、受付されている日数をお答えください。

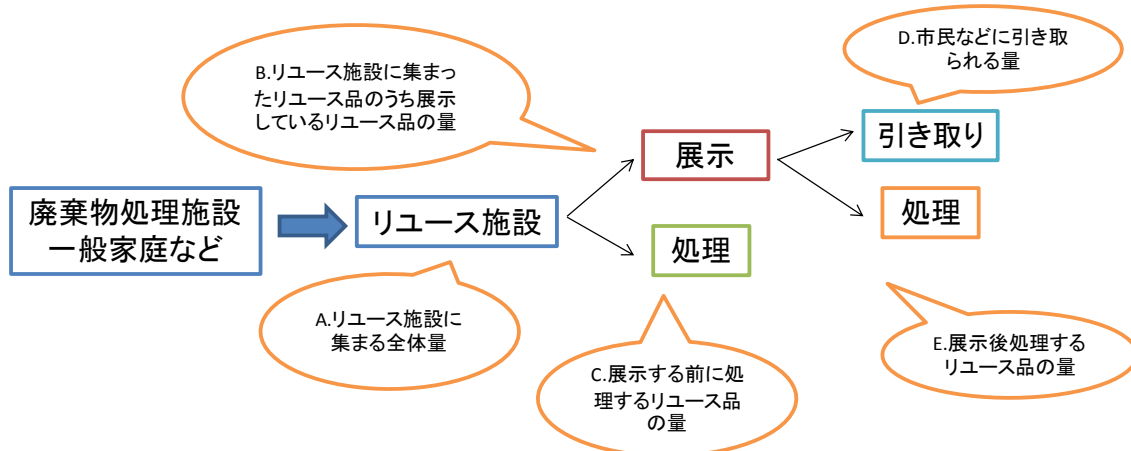
*対象品目

- 1.家具(ベッド、たんす、机、椅子など)
 2.調理・キッチン用品および食器類(鍋、フライパン、皿、茶碗、箸など)
 3.自転車
 4.衣類(ベビー服、スポーツウェアなども含むすべての衣類)
 5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品(バット、ラケット、ボール、テント、寝袋など)
 6.楽器(ピアノ、ギター、トランペット、木琴、カスタネットなど)
 7.玩具(電子ゲーム機を除く全てのゲーム機、ボードゲーム、ブロックなど)
 8.図書(漫画、絵本、雑誌、小説、評論など全ての書物)
 9.ベビー用品(ベビーカーなど)
 10.家電製品(電子ゲーム機を含む電気を使うもの全て)
 11.日用品
 12.文房具
 13.その他()

問 7.貴施設におけるリユース事業に関して、事業専属に新しく雇用をされていますか。それとも、他事業の担当者がサブワークとして行われていますか。

- 1.専属に雇用している
2.サブワークとして行っている
3.その他 ()

問 8. リユース品についての総量に関する質問です。下記図のようなリユース品の動きがあると考えております。分かる範囲で結構ですので、平成 25 年度のデータで、年間のそれぞれの総量をキログラム単位でご回答ください。また、個数で把握されている場合は個数で回答してください。両方把握されている場合は、両方にご回答いただけると幸いです。



段階	量 (kg/年)	個数 (個/年)
A.リユース施設に集まる全体量		
B.展示している量		
C.展示する前に処理するリユース品の量		
D.市民などに引き取られる量		
E.展示後処理する量		

A に関する質問は以上です。B～E の質問には、貴施設で取り扱われているリユース品の分類に従って、ご回答下さいますようお願いいたします。なお、複数当てはまる項目がある場合は、当てはまる項目全てについてご回答くださいますようお願いいたします。

貴施設のリユース品は次の内どの分類に当てはまりますか。

	手を加えている	手を加えていない
有料	1→質問 B へ	2→質問 C へ
無料	3→質問 D へ	4→質問 E へ

※手を加える・・・簡易修理、簡易清掃を行っている。

※有料・・・・・・利用者に対して、展示品を有料で渡している。

貴施設の当てはまる番号を□で囲んで下さい。

- 1.有料で手を加えている 2.手を加えていないが有料 3.手を加えているが無料
4.手を加えていなくて無料

B: リユース品を有料でかつ手を加えて提供しているリユース品に関して

問 1. 手を加えていて有料であるリユース品についてご教示下さい。当てはまる番号全てを○または□で囲んでください。 (複数回答可)

- 1.家具 (ベッド、たんす、机、椅子など)
- 2.調理・キッチン用品および食器類 (鍋、フライパン、皿、茶碗、箸など)
- 3.自転車
- 4.衣類 (ベビー服、スポーツウェアなども含むすべての衣類)
- 5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品 (バット、ラケット、ボール、テント、寝袋など)
- 6.楽器 (ピアノ、ギター、トランペット、木琴、カスタネットなど)
- 7.玩具 (電子ゲーム機を除く全てのゲーム機、ボードゲーム、ブロックなど)
- 8.図書 (漫画、絵本、雑誌、小説、評論など全ての書物)
- 9.ベビー用品 (ベビーカーなど)
- 10.家電製品 (電子ゲーム機を含む電気を使うもの全て)
- 11.日用品
- 12.文房具
- 13.その他()

問 2. 平成 25 年度の年間展示しているリユース品の数と年間引き取られるリユース品の数を品目別にご教示ください。問 1 で選択した項目についてそれぞれご記入ください。

品目	展示数 (個)	引取数 (個)
1.家具		
2.調理・キッチン用品および食器類		

3.自転車		
4.衣類		
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品		
6.楽器		
7.玩具		
8.図書		
9.ベビー用品		
10.家電製品		
11.日用品		
12.文房具		
13.その他		

問 3. リユース品の販売価格について、範囲と平均値を品目別にご回答ください。問 1 で選択した項目についてそれぞれご記入ください。

品目	値段の範囲	平均価格（円）
1.家具	～	
2.調理・キッチン用品および食器類	～	
3.自転車	～	
4.衣類	～	
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品	～	
6.楽器	～	
7.玩具	～	
8.図書	～	
9.ベビー用品	～	
10.家電製品	～	
11.日用品	～	
12.文房具	～	
13.その他（ ）		

問 4. 問 3 で記入いただいた価格は、どのような方針・考え方で決定されていますか。

--

問 5. リユース品の売上は何に使用されていますか。当てはまる項目を○または□で囲んでください。「4.その他」の場合は（ ）内に具体的に記入してください。

- 1.施設運営費に充てている
- 2.リユース施設運営以外の業務にかかる費用に充てている
- 3.別の団体などに寄付している
- 4.その他（ ）

問 6. 引き取られなかった展示品はどのように処理されていますか。品目別に下記の選択肢からお答えください。問 1 で選択された項目についてご記入ください。なお、すべて共通に扱われている場合は、『すべて共通』の欄にご回答ください。

品目	選択肢
1.家具	
2.調理・キッチン用品および食器類	
3.自転車	
4.衣類	
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品	
6.楽器	
7.玩具	
8.図書	
9.ベビー用品	
10.家電製品	
11.日用品	
12.文房具	
13.その他	
すべて共通	

*選択肢

- 1.廃棄物処理場にて処理
- 2.他の業者や団体に委託
- 3.引き取られるまで展示する
- 4.その他（ ）

問 7. 問 1 で選択された品目を有料で提供する際に必要な資格や免許がありますか。ある場合はその資格や免許の名称を（ ）内にご記入ください。

- 1.ない
- 2.ある（ ）

C: リユース品を有料でかつ手を加えないで提供しているリ

ユース品に関して

問 1. 手を加えないで有料であるリユース品についてご教示下さい。当てはまる番号全てを○または□で囲んでください。 (複数回答可)

- 1.家具 (ベッド、たんす、机、椅子など)
- 2.調理・キッチン用品および食器類 (鍋、フライパン、皿、茶碗、箸など)
- 3.自転車
- 4.衣類 (ベビー服、スポーツウェアなども含むすべての衣類)
- 5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品 (バット、ラケット、ボール、テント、寝袋など)
- 6.楽器 (ピアノ、ギター、トランペット、木琴、カスタネットなど)
- 7.玩具 (電子ゲーム機を除く全てのゲーム機、ボードゲーム、ブロックなど)
- 8.図書 (漫画、絵本、雑誌、小説、評論など全ての書物)
- 9.ベビー用品 (ベビーカーなど)
- 10.家電製品 (電子ゲーム機を含む電気を使うもの全て)
- 11.日用品
- 12.文房具
- 13.その他()

問 2. 平成 25 年度の年間展示しているリユース品の数と年間引き取られるリユース品の数を品目別にご教示ください。問 1 で選択した項目についてそれぞれご記入ください。

品目	展示数 (個)	引取数 (個)
1.家具		
2.調理・キッチン用品および食器類		
3.自転車		
4.衣類		
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品		
6.楽器		
7.玩具		
8.図書		
9.ベビー用品		
10.家電製品		

11.日用品		
12.文房具		
13.その他		

問 3. リユース品の販売価格について、範囲と平均値を品目別にご回答ください。問 1 で選択した項目についてそれぞれご記入ください。

品目	値段の範囲	平均価格（円）
1.家具	～	
2.調理・キッチン用品および食器類	～	
3.自転車	～	
4.衣類	～	
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品	～	
6.楽器	～	
7.玩具	～	
8.図書	～	
9.ベビー用品	～	
10.家電製品	～	
11.日用品	～	
12.文房具	～	
13.その他		

問 4. 問 3 で記入いただいた価格は、どのような方針・考え方で決定されていますか。

問 5. リユース品の売上は何に使用されていますか。当てはまる項目を○または□で囲んでください。「4.その他」の場合は（ ）内に具体的に記入してください。

- 1.施設運営費に充てている
- 2.リユース施設運営以外の業務にかかる費用に充てている
- 3.別の団体などに寄付している
- 4.その他（ ）

問 6. 引き取られなかった展示品はどのように処理されていますか。品目別に下記の選択肢からお答えください。問 1 で選択された項目についてご記入ください。なお、すべて共通に扱われている場合は、『すべて共通』の欄にご回答ください。

品目	選択肢
1.家具	
2.調理・キッチン用品および食器類	
3.自転車	
4.衣類	
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品	
6.楽器	
7.玩具	
8.図書	
9.ベビー用品	
10.家電製品	
11.日用品	
12.文房具	
13.その他	
すべて共通	

*選択肢

- 1.廃棄物処理場にて処理
- 2.他の業者や団体に委託
- 3.引き取られるまで展示する
- 4.その他（ ）

問 7. 問 1 で選択された品目を有料で提供する際に必要な資格や免許がありますか。ある場合はその資格や免許の名称を（ ）内にご記入ください。

- 1.ない
- 2.ある（ ）

D：リユース品を無料でかつ手を加えて提供しているリユース品に関して

問 1. 手を加えていて無料であるリユース品についてご教示下さい。当てはまる番号全てを○または□で囲んでください。（複数回答可）

- 1.家具（ベッド、たんす、机、椅子など）
- 2.調理・キッチン用品および食器類（鍋、フライパン、皿、茶碗、箸など）
- 3.自転車
- 4.衣類（ベビー服、スポーツウェアなども含むすべての衣類）
- 5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品（バット、ラケット、ボール、テント、寝袋など）
- 6.楽器（ピアノ、ギター、トランペット、木琴、カスタネットなど）
- 7.玩具（電子ゲーム機を除く全てのゲーム機、ボードゲーム、ブロックなど）
- 8.図書（漫画、絵本、雑誌、小説、評論など全ての書物）
- 9.ベビー用品（ベビーカーなど）
- 10.家電製品（電子ゲーム機を含む電気を使うもの全て）
- 11.日用品
- 12.文房具
- 13.その他()

問 2. 平成 25 年度の年間展示しているリユース品の数と年間引き取られるリユース品の数を品目別にご教示ください。問 1 で選択した項目についてそれぞれご記入ください。

品目	展示数（個）	引取数（個）
1.家具		
2.調理・キッチン用品および食器類		
3.自転車		
4.衣類		
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品		
6.楽器		
7.玩具		
8.図書		
9.ベビー用品		
10.家電製品		

11.日用品		
12.文房具		
13.その他		

問 3. 引き取られなかった展示品はどのように処理されていますか。品目別に下記の選択肢からお答えください。問 1 で選択された項目についてご記入ください。なお、すべて共通に扱われている場合は、『すべて共通』の欄にご回答ください。

品目	選択肢
1.家具	
2.調理・キッチン用品および食器類	
3.自転車	
4.衣類	
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品	
6.楽器	
7.玩具	
8.図書	
9.ベビー用品	
10.家電製品	
11.日用品	
12.文房具	
13.その他	
すべて共通	

*選択肢

- 1.廃棄物処理場にて処理
- 2.他の業者や団体に委託
- 3.引き取られるまで展示する
- 4.その他 ()

E：リユース品を無料でかつ手を加えないで提供しているリ

ユース品に関して

問 1. 手を加えないで無料であるリユース品についてご教示下さい。当てはまる番号全てを○または□で囲んでください。（複数回答可）

- 1.家具（ベッド、たんす、机、椅子など）
- 2.調理・キッチン用品および食器類（鍋、フライパン、皿、茶碗、箸など）
- 3.自転車
- 4.衣類（ベビー服、スポーツウェアなども含むすべての衣類）
- 5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品（バット、ラケット、ボール、テント、寝袋など）
- 6.楽器（ピアノ、ギター、トランペット、木琴、カスタネットなど）
- 7.玩具（電子ゲーム機を除く全てのゲーム機、ボードゲーム、ブロックなど）
- 8.図書（漫画、絵本、雑誌、小説、評論など全ての書物）
- 9.ベビー用品（ベビーカーなど）
- 10.家電製品（電子ゲーム機を含む電気を使うもの全て）
- 11.日用品
- 12.文房具
- 13.その他()

問 2. 平成 25 年度の年間展示しているリユース品の数と年間引き取られるリユース品の数を品目別にご教示ください。問 1 で選択した項目についてそれぞれご記入ください。

品目	展示数（個）	引取数（個）
1.家具		
2.調理・キッチン用品および食器類		
3.自転車		
4.衣類		
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品		
6.楽器		
7.玩具		
8.図書		
9.ベビー用品		
10.家電製品		

11.日用品		
12.文房具		
13.その他		

問 3. 引き取られなかった展示品はどのように処理されていますか。品目別に下記の選択肢からお答えください。問 1 で選択された項目についてご記入ください。なお、すべて共通に扱われている場合は、『すべて共通』の欄にご回答ください。

品目	選択肢
1.家具	
2.調理・キッチン用品および食器類	
3.自転車	
4.衣類	
5.スポーツ・運動用品及びアウトドア用品	
6.楽器	
7.玩具	
8.図書	
9.ベビー用品	
10.家電製品	
11.日用品	
12.文房具	
13.その他	
すべて共通	

*選択肢

- 1.廃棄物処理場にて処理
- 2.他の業者や団体に委託
- 3.引き取られるまで展示する
- 4.その他 ()

F：最後に

問 1. 今後、貴施設のリユース施設は継続していかれますか。

- 1.継続する→問 2 へ 2.廃止も検討している→問 3 へ

問 2. 継続する理由についてご教示下さい。

- 1.ゴミ処理コストの削減になっている
2.利用者に一定の満足度がある
3.その他 ()

問 3. 廃止を検討する理由についてご教示ください。

- 1.引取数が少なく、展示品が余っている
2.予算を確保しにくくなっている
3.その他()

問 4. 貴施設は利用者の意見把握に努められていますか。

- 1.努めている 2.行っていない

問 5. 問 4 で 1 を選択された方にお伺いします。利用者の意見の内容を記述してください。

問 6. 貴施設運営上の課題点について、記述して下さい。

施設名の掲載について

卒業論文や論文内容の学会発表などにおいて、項目により施設名を掲載させていただいた場合があります。もしご事情により貴施設名を掲載することに支障のある項目がございましたら、以下の該当項目に○をお付けください。○をつけていただいた項目に関しては、施設名を掲載いたしません。

A：リユース施設の基礎情報及びリユース品の収集に関して

問 1 () 問 2 () 問 3 () 問 4 () 問 5 () 問 6 ()
問 7 ()

B：リユース品を有料でかつ手を加えて提供しているリユース品に関して

問 1 () 問 2 () 問 3 () 問 4 () 問 5 ()

C：リユース品を有料でかつ手を加えないで提供しているリユース品に関して

問 1 () 問 2 () 問 3 () 問 4 () 問 5 ()

D：リユース品を無料でかつ手を加えて提供しているリユース品に関して

問 1 () 問 2 () 問 3 () 問 4 () 問 5 ()

E：リユース品を無料でかつ手を加えないで提供しているリユース品に関して

問 1 () 問 2 () 問 3 () 問 4 () 問 5 ()

F：最後に

問 1 () 問 2 () 問 3 () 問 4 () 問 5 () 問 6 ()

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。回答していただいた結果は大切に使用させていただきます。

付録 1-3 リユース施設への追加調査票

リユース施設の実態把握に向けてのご教示のお願い（追加調査）

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科研究室 4 回生の小森大輝と申します。今年 7 月～8 月にかけて実施させていただいた本アンケート調査では、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。私は、「行政主体で取り込まれるリユース施設の運用実態の把握と効果的な運用方法の提案」というテーマで卒業研究を進めております。

現在は皆様からご回答いただきましたアンケート回答を基に「分析」に取り組んでおりますが、追加調査が必要になったため、メールにてお願いしています。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、下記の追加調査にご協力いただければありがたく存じます。

なお、回答は下記の質問にご回答いただき、2014年12月26日(金)までに返信していただければ幸いです。

※質問を書く

また、ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2014年12月5日

お問い合わせ先

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 小森 大輝

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

TEL : 0749-28-8279

携帯（小森）：080-6141-5286

E-Mail（小森）：oo13dkomori@ec.usp.ac.jp

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

小森大輝の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。どうか、宜しくお願ひ致します。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

※質問

<質問> 前回の本アンケートで、下記の質問をさせていただきました。

貴施設のリユース品は次の内どの分類に当てはまりますか。

	手を加えている	手を加えていない
有料	1→質問 B へ	2→質問 C へ
無料	3→質問 D へ	4→質問 E へ

その際に、1 または 3 を選択されてましたが、どの程度手を加えておられるか下記から最も近いものをひとつ選択してください。

- 1.新品と同様になるまで
- 2.新品と同様ではないが、機能改善と簡易清掃
- 3.簡易清掃のみ
- 4.機能改善のみ

回答番号をご記入ください： _____

<質問> 前回の本アンケートで、下記の質問をさせていただきました。

貴施設のリユース品は次の内どの分類に当てはまりますか。

	手を加えている	手を加えていない
有料	1→質問 B へ	2→質問 C へ
無料	3→質問 D へ	4→質問 E へ

その際に、2 または 4 を選択されてましたが、どの程度のクオリティの物を展示されていますか。下記から最も近いものをひとつ選択してください。

- 1.新品と同様のものに限る
- 2.目立たない傷や汚れがある物も展示している
- 3.傷や汚れがあるものの、機能面に問題ないものであれば展示している

回答番号をご記入ください： _____

<質問 2> 展示施設の延床面積をご教示ください。

回答： _____ m²

付録 1-4 引用及び参考 URL

引用ウェブページ

- ・リユースセンターをご利用ください！ - 滋賀県守山市役所 HP

<http://www.city.moriyama.lg.jp/kankyocenter/recycle_1.html>

守山市 MORIYAMA CITY

文字サイズ 拡大 標準 縮小 色合い 標準 青 黄 黒 音声読み上げ Foreign language

Google カスタム検索 検索

くらし・環境 防災・まちづくり 子育て・教育 健康・福祉 学ぶ・楽しむ 産業 市政情報

ホーム > くらし・環境 > ごみ > リサイクル > リユースセンターをご利用ください！

ライフシーンから探す 組織から探す

リユースセンターをご利用ください！

いいね! 0 ツイート 0 公開日：平成26年10月1日

環境センター内に開設したリユースセンターが、リニューアルオープンして3年目を迎えました。これまで多くの市民の皆さんにご利用いただいています。まだ利用したことがない方も、ぜひ一度お越しください！

リユースセンターとは・・・

ご家庭で使われなくなった物をリユース（Reuse：再利用）するという観点から設置した施設です。
na.lg.jp/kurashikankyou_index.htmlの中から、再利用できるきれいな物を選び出して提供しています。

- ・環境省廃棄物処理技術情報：平成 23 年度一般廃棄物処理調査結果

<http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/h23/index.html>

環境省 廃棄物処理技術情報 廃棄物処理の現状と科学研究

廃棄物処理等科学研究費補助金 一般廃棄物処理実態調査結果 廃棄物処理施設設置費用調査結果 海外の廃棄物処理情報

一般廃棄物処理実態調査結果

TOP > 一般廃棄物処理実態調査結果 > 統計表一覧 > 平成23年度調査結果

平成23年度調査結果

田施設整備状況

- 田各都道府県別整備状況
- 田施設別整備状況
 - 焼却施設 (xls 1,040KB)
 - 粗大ごみ処理施設 (xls 387KB)
 - 資源化等を行う施設 (xls 705KB)
 - ごみ燃料化施設 (xls 72KB)
 - その他の施設(ごみの中間処理施設) (xls 39KB)
 - 保管施設 (xls 377KB)
 - 最終処分場 (xls 1,042KB)
 - し尿処理施設 (xls 520KB)
 - コミュニティプラント (xls 112KB)
 - リユース・リペア施設 (xls 60KB)

・統計局ホームページ-国勢調査

<<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/>>

The screenshot shows the Statistics Japan website interface. At the top, there is a navigation bar with the logo and name 'Statistics Japan 総務省統計局 日本の統計の中核機関'. Search options include '日本の統計制度', 'サイト内検索', and 'Google®カスタム検索'. A main menu contains links for 'ホーム', '組織紹介', '統計基準(分類など)', '統計データ', 'よくある質問', '実施中の調査', '統計研修', and '採用情報'. The breadcrumb trail reads 'ホーム > 統計データ > 平成22年国勢調査'. The main content area is titled '平成22年国勢調査' and includes a summary of the census, a list of related links (e.g., '調査の概要', '調査の結果'), and a 'お知らせ' (Notice) section with several bullet points regarding report releases and data updates. A '更新情報' (Update Information) section lists recent publications. A sidebar on the left provides quick access to '調査のご案内' and '国勢調査 調査結果の利用案内'.